

# 福島バス物語 旅のしおり

この度は、福島バス物語『No.67 南湖公園と小峰城見学＆白河蕎麦満喫パック！』にお申込みいただきありがとうございます。

旅の行程は以下のとおりとなっております。バスや電車の時間には十分お気をつけて、福島の旅を満喫してください。それでは、いってらっしゃいませ。

09:45 発  **白河駅前** チケット番号 ①

路線バス

**9時30分までに白河観光物産協会で購入してください。**  
**白河駅前3番ポールより9時45分発こみねっと3コースのバスご乗車ください。**  
**降車停留所は、「影鬼越」です。**車内案内がありましたら、降車ボタンを押し、乗務員へお知らせください。

09:58 着  **影鬼越**

徒歩

徒歩約15分  
南湖公園へはチケットと一緒にお渡しした地図を見てお進みください。

10:13～11:41  **南湖公園散策**

12代白河藩主・松平定信(楽翁公)が「大沼」と呼ばれていた湿地帯に堤を作って水を貯め、庭園の要素を取り入れて享和元年(1801)に築造した場所です。当初は単に「南湖」と称されました。南湖の名は、中国唐時代の詩人李白が洞庭湖に詠んだ詩「南湖秋水夜無煙」からと小峰城の南に位置することからと伝えられます。

定信は、「士民共楽(武士も庶民も共に楽しむ)」という理念のもと南湖を築造しましたが、身分の差を越えて誰でも憩える茶室「共楽亭」を建てたことからその理念への強い思いがうかがえます。

大正13年には「南湖公園」として**国の史跡名勝**となり、定信の理念とともに現在に受け継がれています。植えられた松・桜、楓などは四季折々に典雅な風趣をたたえ、多くの人びとを魅了し続けています。

徒歩

徒歩約15分  
来た道に戻り、到着した停留所とは反対側を目指します。

11:56 発  **影鬼越** チケット番号 ②

路線バス

**影鬼越停留所より11時56分発こみねっと4コースのバスご乗車ください。**  
**※到着した停留所の反対側でお待ちください。**  
**降車停留所は、「白河駅前」です。**車内案内がありましたら、降車ボタンを押し、乗務員へお知らせください。

12:13 着  **白河駅前**

徒歩

徒歩2分  
白河蕎麦の「大福家」は白河駅隣にございます。

12:15～13:08  **大福家 ざるそばとそば茶飯セット**

今から200年以上前に藩主・松平定信が冷害に強いそばの栽培を奨励したことが白河のそば文化のルーツといわれています。

大福家では、「ざるそばとそば茶飯セット」をご用意しております。**そば茶は、お米とそばの実と一緒に、関山の天然水で炊き上げました。**昔ながらの体にやさしくヘルシーな、そば屋ならではのそばです。

**※混雑時は他のお客様と同様に並んでご来店していただきます。(こちらのクーポンにより優先入店はできませんので、ご了承ください。)**

チケット番号 ③

徒歩

徒歩約10分  
来た道に戻り、白河駅を目指します。小峰城へは、白河駅の地下歩道をが最短の距離です♪

13:18～14:00  **小峰城見学**

奥州関門の名城と謳われた小峰城は、結城親朝が興国・正平年間(1340～1369)に小峰ヶ岡に城を構えたのがはじまりで、寛永9年(1632)に江戸時代の初代藩主、丹羽長重が4年の歳月を費やして完成させた梯郭式の平山城です。

その後、**松平定信をはじめ7家21代の大名が居城**しましたが、**慶応4年(1868)戊辰戦争白河口の戦いで落城**。約120年の時を経て、平成3年(1991)に三重橋、平成6年(1994)に前御門が江戸時代の絵図に基づき忠実に木造で復元され、市のシンボルとして親しまれています。

**平成22年8月5日に、その歴史的な重要性が評価され、国指定史跡となりました。**



車を置いて旅に出た...

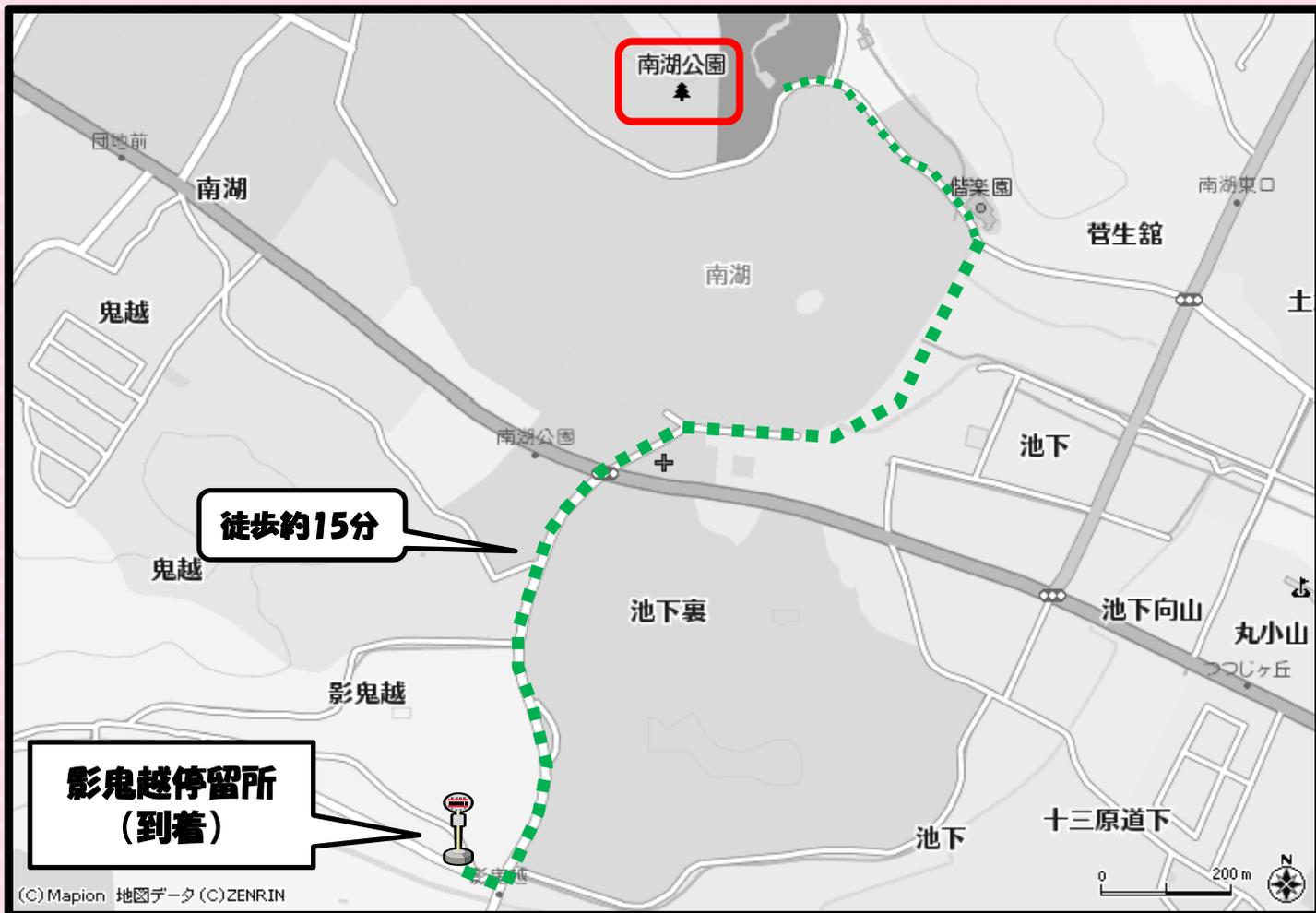


福島県内バス会社4社でつくる特別企画

# 福島バス物語

ご参加のお客さまへ

ご参加のコースの施設への道順は下記のとおりです。



①バスを降いたら、上記ルートで南湖公園を目指してください。

②帰りは、降いた場所の反対側でお待ちください。

■福島バス物語のお問い合わせ

福島バス物語 予約センター

Tel.024-597-7950

(営業時間9:00~18:00)

福島バス物語

検索

